

平成27年度入学生 キャリア教育全体計画

学校番号	63	学校名(課程)	飯田高等学校(全日制)
------	----	---------	-------------

1 目 標

○ 社会のありようと自らの進路・職業について考察させ、社会人として自立し社会貢献ができるための基礎力を養成する

2 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい

- a 自己に対する理解を深め、自己肯定感を高める
- b 自らの考えを論理立てて表現するためのコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力
- c 幅広い観点からの職業観、勤労観を身につけ、自身の進路選択に反映する力
- d 自らのキャリアプランに合った進学先・学問分野を調査・選択し、目標を設定し、それを実現する力

3 内 容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉え、生徒にも意識させる イ 個々の取組のつながりを意識し、3年間の系統的な指導を行う
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ 講演会や体験活動等では、積極的に自ら学び考え、産業構造や社会の変化に適応した勤労観・職業観が形成できるよう、事前事後の指導を充実させる〈①②③〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	エ 社会や世界の抱える諸課題を複数の視点から見て、問題点を発見し、解決の方法を探るとともに、人間の生き方について考えさせる〈①②③〉 オ 自己肯定感・人権感覚や社会貢献の意識を育て、協調性、社会規範を学ぶ〈①②〉
④卒業後の進路を選択し、実現をめざす	カ 知識の習得のみならず、思考力、判断力、表現力等を育成し、卒業後の進路実現を目指す〈③④〉 キ 家庭や地域社会、産業力を活用し、キャリアプランニングに生かす〈②③④〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・知識の習得とそれに基づいた、思考力、判断力、表現力を育成するため、教授型・演習型にとどまらず、各教科の特色に応じてアクティブラーニングを積極的に取り入れた授業を展開する ・内容を、生徒の身近なもの、将来を展望できるものに関連づけ、課題の発見解決、意見交換、協働などの活動ができるよう意識する
総合的な学習の時間	・「進路研修旅行(進路研究・職業観養成)」「大学等の学問分野と職業の連関を学ぶ」〈1年〉 ・「卒業生・社会人から学ぶ」「小論文やプレゼンテーション等を通して表現力をつける」〈2年〉 ・「卒業後の進路目標を明確にし、その実現をめざす」〈3年〉
特別活動	・自らの生き方、社会人としての在り方を考え、勤労観・職業観を養成するための講演会等を行う ・将来設計、卒業後の進路について考え、目標を立て、その実現に向けた科目選択を行う〈1年・2年〉
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・進路研修旅行〈1年〉 ・就業体験、ボランティア、オープンキャンパス〈各学年希望者〉
地域や産業界等との連携	・進路研修旅行(企業見学)〈1年〉 ・社会人講話〈1年・2年〉
評価	・生徒・教員アンケートや面接等でキャリア教育の取組や生徒の意欲・成長を評価し、次年度に反映 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用
中学校との連携 (指導の継続性)	・学校説明会で高校におけるキャリア教育を説明する ・キャリア教育担当者の小中高連絡会に参加する ・高校入学までのキャリア形成を振り返る〈1年〉
校内の推進体制	・キャリア教育担当係(学習係、進路係連携)を設置する ・全職員で推進。特に学年担任団はキャリア教育担当係と緊密に連携する

4 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目標	○自己を知る、自己肯定観を高める ○社会や職業を知り、職業観を養う ○進路を研究する	○社会における自己の生き方を探る ○自己表現のスキルを高める ○進路を選択する	○具体的な将来設計を行う ○進路目標を定め、実現を目指す
主な取組	○キャリアの振り返り ○学習方法・表現方法を学ぶ ○進路研修旅行と事前事後学習	○卒業生・社会人から学ぶ ○小論文やプレゼンテーションを学ぶ ○大学や学部・学科の調査	○進路実現までの具体的な目標設定、計画、及び課題の明確化 ○明確化した課題の解決
評価	・生徒意識調査(県教委) ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・教員アンケート

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な学習の時間	特別活動	その他(面接・評価等)
1 年	4 シラバス説明 家庭「自分の人生を拓く」ライフステージの中の青年期を学びライフプランを考える 国語「表現(プレゼンテーション)」 情報「進路研修に関わる調査・研究、プレゼンテーション能力の育成」 英語「コミュニケーション能力を高める」	<<テーマ:自分の可能性を開拓する>> ・高校生活の準備と展望 ・学習の仕方を学ぶ ・中学までの自分を振り返る ・スマホ利用法講習会 ・性教育講演会 ・人権学習Ⅰ ・進路研修事前学習 …研修先(大学・企業)の調査と研修先で学びたい自己の課題を設定する	・高校生活オリエンテーション ・文化祭(進路研修に関わる調査・研究の発表) ・同窓会講演会 ・芸術鑑賞 ・進学研究①、職業研究①	・実力テスト ・2者/3者面談 ・進路希望調査Ⅰ ・進路適性検査 ・学習実態調査Ⅰ
	7 夏休		・オープンキャンパス(希望者) *看護/ボランティア体験(希望者)	
	9 情報「進路研修に関わる調査・研究、プレゼンテーション能力の育成」 国語「小論文の書き方1」 現代社会「民主政治・基本的人権」	・進路研修旅行 …事前学習を活かしながら、研修先で進路研究・職業観について深める …事後に成果を発表する(プレゼンテーションの実践) ・大学の学問分野と職業の連関を学ぶ ・人権学習Ⅱ ・小論文について学ぶ ・社会人講話	・2年次科目選択(文理選択) ・進学研究②、職業研究②	・実力テスト ・2者/3者面談 ・進路希望調査Ⅱ ・学習実態調査Ⅱ
	12 1 現代社会「労働・雇用問題」 経済・金融 生物基礎「生態系とその保全」 国語「自分と向き合う」1年間のまとめとして自己を振り返る	・コミュニケーションスキルを身につける ・小論文を書く ・1年間の活動のまとめ(レポート)	・進路研究③、職業研究③	・生徒意識調査(県教委) ・2者面談 ・教員アンケート ・学習実態調査Ⅲ
	3 春休		ボランティアなど	・次年度の展望を描く
2 年	4 理数科課題研究「問題解決能力の育成」 英語「ディベート能力を高める」	<<テーマ:自分の進路を開拓する>> ・先輩(本校卒業生)から学ぶ …自分から課題をもって討論する ・人権学習Ⅲ ・現時点での将来設計を立てる ・進路目標の設定と実現へのプラン作り	・進路講演会(生徒対象・保護者対象) ・進路研究④、職業研究④	・実力テスト ・進路希望調査Ⅲ ・2者/3者面談
	7 夏休		・オープンキャンパス(全員) *看護/ボランティア体験(希望者)	
	9 美術「社会問題等をテーマにしたポスター制作」 社会・職業・勤労について考える 国語「小論文の書き方2」 英語「討論・ディベート」	・修学旅行に関する事前学習のプレゼンテーション ・小論文で自分の考えを論理立てて述べる ・将来設計と進路目標に関わる進学先の学部・学科の調査	・3年次科目選択 ・大学模擬講義 ・進路研究⑤、職業研究⑤ ・修学旅行	・実力テスト ・小論文テスト ・2者/3者面談 ・進路希望調査Ⅳ
	12 1 理数科課題研究[プレゼンテーションの実際]	・コミュニケーションスキルを高める ・社会人講話 ・1年間のまとめ(レポート)	・進路研究⑥、職業研究⑥	・生徒意識調査(県教委) ・2者面談 ・教員アンケート
	3 春休		ボランティアなど	・次年度の展望を描く

3 年	4 7	国語「評論・古典などからこれからの生き方を考える」 政治経済「現代の社会の構造とその問題点を知る」 倫理「哲学を通してものの見方・考え方を学ぶ」 全教科「進路実現に向けて自らの課題を明確化する」	≪テーマ:進路実現をめざして≫ ・先輩(本校卒業生)から学ぶ ……進路実現の過程に着目する ・進路実現までの具体的な目標と課題の設定および実現へのプラン作成 ・人権学習IV	・進路講演会(生徒対象・保護者対象) ・大学入試システムについて理解する ・進路研究⑦	・実力テスト ・進路希望調査 ・2者/3者面談
	夏 休			オープンキャンパス(希望者)	
	9 12	全教科…進路対策		・出願説明会 ・小論文個人指導 ・進路研究⑧	・2者/3者面談 ・生徒意識調査(県教委)
	1 3	全教科…受験直前対策			・教員アンケート ・進路状況まとめ ・3年間の評価